



内閣感染症
危機管理統括庁

かんせんしょう ひと びょうき しんかた
感染症＜人にうつる病気＞（新型インフルエンザ など）
に ついての く くの けいかくを せつめいします

新型インフルエンザ等対策政府行動計画の せつめい①-1

感染症かんせんしょうについての くにの けいかくを しんがた 新型インフルエンザ等対策政府行動計画 とうたいさくせいふこうどうけいかく といいます

・この けいかくは かんせんしょう 感染症の しんがた ほうりつ (「とうたいさくとくべつそちほう 新型インフルエンザ等対策特別措置法」) に よって
2013年ねんに ねん きまりました (2017年ねんに すこし かわりました)

・かんせんしょう くにには しんがた 感染症 (新型インフルエンザ など) から いのちと けんこう<からだの あんぜん>を まもります
せいかつと けいざいへの えいきょうを ちいさく します

・かんせんしょう 感染症が おきていない ときに じゅんびを します

・かんせんしょう 感染症が おきた ときに なにを するか わかりやすく しめします

・しんがた 新型コロナウイルス感染症の かんせんしょう けいけんを もとに くにの けいかくを はじめて おおきく かえます

つぎ 次の ことを あたらしく くにの けいかくに いれて いろいろな かんせんしょう 感染症に つよい しゃかいを めざします

・「ないかくかんせんしょうききかんりとうかつちょう 内閣感染症危機管理統括庁」を つくりました

・「こくりつけんこうききかんりけんきゅうきこう 国立健康危機管理研究機構 (JIHS)」を あたらしく つくります

・くにや ちいきの やくしょ 役所が みんなを まとめて なにを するべきか つたえたり おねがいを したり
できるように します

・くにや ちいきの やくしょ 役所が びょういんなどと きょうりょくする やくそくをして かんせんしょう 感染症が おきる まえの
じゅんびを いっしょに できるように します

・かんせんしょう 感染症が ひろがって あぶなくなつた ときは なにを するべきか はやく きめます

きめる ときは この けいかくを もとに します

かんせんしょう 感染症の とくちょうを よく しらべて かがくの ちしきを つかいます

1. かんせんしょう 感染症が おきる まえから じゅんびします

- 「くんれんで できない ことは あぶない ときにも できません」この しんがた かんがえかたが だいじです
かんせんしょう 感染症が おきていない ときにも くにや くにや ちいきの ちいきの やくしょ 役所や びょういん びょういんなどで くんれん くんれんを します
くんれん くんれんを もとに さらに じゅんびします
- ほうりつ ほうりつ (「かんせんしょうほう 感染症法」) を もとに ちいきの ちいきの やくしょ 役所と びょういん びょういんが きょうりょくする やくそく やくそくを します
かんせんしょう 感染症が おきて すぐ すぐ いりょうや いりょうや けんさ けんさを はやく はやく はじめ 始める ことが できるように じゅんびします
- くにと くにと ちいきの ちいきの やくしょ 役所、 JHS JHSと ちほうえいせいけんきゅうじょ ちほうえいせいけんきゅうじょ 地方衛生研究所などが きょうりょく きょうりょくする しくみ しくみを じゅんびします

2. かんせんしょう 感染症を ひろげない ために する ことを ふやします

いろいろな ぶんやで だいじな ことを きめます

● かんせんしょう 感染症が おきていない ときから かんせんしょう 感染症が おきた ときに かけて、 ぜんたいを 3つに わけます

① じゅんびき 準備期 → ② しよどうき 初動期 → ③ たいおうき 対応期

● くにが だいじに する ことを 6から 13に ふやしました。くにが することを くわしく きめました

● とくに つぎ 次の ことを もっと よく かんがえました

・ がいこく<ほかの くに>から かんせんしょう 感染症を いれないために どうしますか

・ かんせん 感染した ひと 人を みつけるために どのように けんさを しますか

・ どのように ワクチンを つくったり とどけたり しますか

・ へんけんや さべつ<まちがった りゆうで ひと 人を わるく いう こと>を ふせぐために どうしますか

・ まちがった じょうほうが ひろがらないように するために どうしますか

・ くにと みんなが はなしあう ことが できるように するために どうしますか (リスクコミュニケーション)

● いろいろな ぶんやで だいじな ことを つぎ 次の 5つに※ まとめました

これらを くにや みんなで いっしょに やります

※ ① ひと 人を そだてます ② くにと ちいきの やくしょ 役所が きょうりよくします

③ DX (デジタル・トランスフォーメーション) を すすめます ④ びょうき 病気や くすりの けんきゅうを たすけます

⑤ がいこく<ほかの くに>と きょうりよく します

3. いろいろな かんせんしょう 感染症でも だいじょうぶな けいかくに します

すべき ことを 変えるか どうか かんがえて はやく きめます

- かんせんしょう 感染症は ながい ながい あいだ あいだ なんかいも なんかいも みんなへ みんなへ ひろがったり ひろがったり おちついたり おちついたり します
かんせんしょう かんせんしょう かんせんしょう
こきゅうき感染症<いきが くるしく なる 感染症>や ほかの 感染症も かんがえて
なにを するか きめます

- かんせんしょう 感染症を とめる ことは だいじ です
ひと
でも 人の せいかつも だいじ です
つぎ か
次のことを よくかんがえてみんなの すべき ことを 変えます※

- ※どのくらい けんさや びょういんが たいへん ですか
どのくらい ワクチンや くすりが ありますか
どのくらい せいかつや しごとや かいしゃが くるしい ですか

4. DX（デジタル・トランスフォーメーション）を すすめます

- コンピュータや インターネットを よぼうせつしゅ つかって 予防接種＜ワクチン＞を うつ こと の じょうほうを かんりします
みんなが おなじ ほうほうで つかったり みたり することが できる 「でんしカルテ」を つくります
くにと ちいきの やくしょ 役所が きょうりよくして じょうほうを あつめたり しらべたり つかったり する じくみを じゅんびします
- でんしカルテを つかうことで ほけんじょ 保健所や びょういんの ふたんを へらします
でんしカルテで あつめた じょうほうが けんきゅうの やくに たちます

5. けいかく どおりに すずめる ことが できるように します

●くには みんなへ けいかく どおりに すずめる ことを おねがい します

うまく 知っているか まい^{とし}年 かくにんします ※

※とくに ^{つぎ}次の ことが わかるように します

・けんさや いりょうの じゅんび

・だいじな ものの じゅんび

かんせんしょう

●感染症の ほうりつや ほかの けいかくも みて

^{ねん}6年くらいで この けいかくを ^か変えるか どうか かんがえます

くにか だいに する あたらしい かんがえを まとめました 13こ あります

① ぜんたいの しくみを じゅんびします

- ・ くに、ちいきの やくしょ 役所、JIHS、けんきゅうする ばしょ、びょういんが みんなで きょうりよくします
がいこくと きょうりよくします
かんせんしょう 感染症が おきた とき なにを すれば いいか みんなで かんがえる しくみを じゅんびします
- ・ かんせんしょう 感染症が おきる まえ どのように はたらく ひと 人を あつめるか かんがえます
はたらく ひと 人を くんれん します
- ・ かんせんしょう 感染症が おきた とき
くにか ちいきや びょういんを まとめます
くにの きほんてきな ルールを もとに なにを するか きめます

② じょうほうを あつめて しらべます

かんせんしょう

③ 感染症が おきたときに はやく きづいたり どのくらい ひろがって いるか しらべたり します

- ・ じょうほうを あつめたり しらべたり するための しくみを つくります
- ・ コンピュータの システムを うまく つかって はやく かんたんに じょうほうを あつめます
- ・ かんせんしょう 感染症が おきる まえから じゅんびします
- ・ この かんせんしょう 感染症が どのくらい あぶないか かんがえます
(かんせんしょう 感染症が どのくらい ひろがって いますか
じゅうぶんな びょういんが ありますか
じゅうぶんな いしゃが いますか
じゅうぶんな くすりが ありますか)
- ・ ひと 人の せいかつや けいざいが どのくらい くるしいか よく かんがえます

④あつめた じょうほうを みんなで つかいます

みんなで はなしあいます (リスクコミュニケーション)

- ・ かんせんしょう 感染症が ひろがって あぶなくなった ときは
 - ・ たくさんの じょうほうが でて わかりにくく なります
 - ・ へんけんや さべつ<まちがった じょうほうで ひと 人を わるく いう こと>が うまれ やすい です
 - ・ うその じょうほうが ながれやすい です
- ・ かんせんしょう 感染症を とめる ために
 - ・ なにが どのくらい あぶないか みんなで はなしあいます
 - ・ くにや ちいきや びょういん などが みんなで はなしあいます
 - じょうほうを もとに みんなが よく かんがえて こうどうします
- ・ かんせんしょう 感染症が おこる まえから
 - ・ みんなが かんせんしょう 感染症の べんきょうを します
 - ・ みんなで はなしあう しくみを じゅんびします
 - ・ どうやって じょうほうを あげたり もらったりするか しくみを かんがえます

かんせんしょう

⑤がいこくから 感染症が はいるのを とめます

かんせんしょう

・感染症を とめる ために

・くうこうや みなとで けんえき<感染症が ひろがらないように がいこくから きた 人を
しらべる こと>を たくさん します

・がいこくから はいる 人を すくなく します

かんせんしょう

・感染症を とめるために 次の ことに きをつけて なにを するか きめます

びょうき 病気に ついて くわしく して しんばいな ことを ぜんぶ かんがえます

(ルールが どのくらい うまく いきますか

人の せいかつや けいざいが どのくらい くるしいか よく かんがえます)

かんせんしょう

・感染症が おちついている ときは みんなの するべき ことを すくなく したり やめたり します

かんせんしょう

⑥感染症が ひろがらない ように します

・ びょういんや いしゃを ふやしたり どうぐを あたらしくしたり します

かんせんしょう

・ 感染症が ひろがり にくく します

・ いちどに たくさんの ひと 人が かんせん 感染しない ように します

・ びょういんや びょういんで はたらく ひと 人が たりない ときは くにから みなさんへ

おねがいや めいれいを します

(「まん延防止等重点措置」や えんぼうしとうじゅうてんそち 「緊急事態宣言」きんきゅうじたいせんげん)

・ はやく ワクチンや くすりを じゅんび できたら

みんなの するべき ことや おねがいを すぐ すくなく したり やめたり します

⑦ワクチンの しんがた しくみを しんがた じゅんびします

くにの ワクチンの けいかく 「ワクチン開発・生産体制強化戦略」で

- ・あぶない かんせんしょう 感染症が おきていない ときも ワクチンを しんがた じゅんびします
- ・もっと ワクチンの けんきゅう けんきゅうを しんがた しやすい します

かんせんしょう 感染症が おこったとき じゅうぶん じゅうぶんな ワクチンを しんがた じゅんびします

・はやく ワクチンを つかう つかうことが できる できるように しんがた しくみを しんがた じゅんびします

よぼうせっしゅ 予防接種＜ワクチンを うつ うつ こと＞の じょうほう じょうほう を かんり かんりする しごと しごとを コンピューター コンピュータで できる できるように しんがた します

・ワクチンに ついて ついて みんな みんなに つたえる つたえる しんがた しくみを しんがた じゅんびします

⑧いりょう<びょういんの こと>の しくみを じゅんびします

- ・いりょうは けんこうを まもる ために ひつようです
- ・いりょうは ふつうの せいかつや けいざいを まもります
- ・ちいきと びょういんが きょうりょく する やくそくを します
かんせんしょう 感染症が おきる かんせんしょう まえから 感染症の いりょうの じゅんびを します
- ・かんせんしょう 感染症の いりょうは だいじです
でも ふつうの いりょうも だいじです
よく かんがえて じゅんびします
- ・どのくらい あぶないか よく しらべます
びょうき 病気の ひろがりかたに あ 合わせて なにを するかを か 変えます

⑨くすりを じゅんびします

・ かんせんしょう 感染症が おきる まえから かんせんしょう 感染症の くすりを けんきゅう します

・ くすりを じゅうぶんに じゅんび することが だいじです

どうすれば びょうき 病気が なおるか みつける ことも だいじです

ですから くには くすりの しごとを ぜんぶ たすけます

(くすりの しごと：くすりを けんきゅう します。つくります。とどけます。つかいます。

つかわれた ひと 人の じょうほうを あつめます)

⑩ けんさの しくみを じゅんびします

- ・ ひつような ひと 人が ひつような ときに けんさ できるように します
- そうすると つぎ 次の ことが できます
- ・ かんせん 感染した ひと 人を はやく みつけます
- かんせんしょう 感染症が どのように ひろがっているか ただしく しります
- ・ びょうき 病気に あ 合わせた いりょうを します
- すべき ことを か 変える ひつようが ある ときは すぐ か 変えます
- ・ かんせんしょう 感染症が おきる まえから けんさの どうぐを じゅんびします
- かんせんしょう 感染症が おきた とき すぐに けんさを はじめます
- どのように けんさを すれば いいか かんがえます
- ひつような ときは すぐ けんさの やりかたを か 変えます

⑪けんこう<からだの あんぜん>を まもります

- みんなの けんこうを まもるために
 - 感染症が おこったときは それぞれの ちいきの ことを かんがえて なにを するか きめます
 - それぞれの ちいきに 保健所や 地方衛生研究所が あります
 - 保健所や 地方衛生研究所は 次のしごとを します
 - 感染症を みつける けんさを します
 - 感染症が どのように ひろがっているか しらべます
 - 感染した 人に 病院に とまって もらいます。びょういんへ れんらく します
 - 感染した 人が とまる ばしょを じゅんびします
 - 感染した 人を びょういんへ おくります
 - 感染した 人の からだの ぐあいを かくにんします
 - 感染した 人の せいかつを たすけます
 - 感染症が おきた ときは くにや ちいきの だいじな しごとが ふえます
 - 感染症が おきる まえに どんな しごとが だいじか かんがえて まとめます
- ICT (コンピュータや インターネット) を つかって
- すくない じかんで かんたんに しごとが できるように します

⑫ ひつような ものや どうぐを じゅうぶんに じゅんびします

- ・ ものや どうぐ※が たりないと ^{つぎ} 次の ような だいじな ことが できなくなる かも しれません
 - ・ けんえき ^{かんせんしょう} 感染症が ひろがらないように がいこくから きた ^{ひと} 人や にもつを しらべる こと>
 - ・ びょういんの しごと
 - ・ ^{かんせんしょう} 感染症の けんさ
- ・ びょういんや ひつような ばしょへ じゅうぶんに ものが とどく しくみを つくります
^{かんせんしょう} 感染症が おきた ときの ために ひつような ものを たくさん じゅんびします
^{かんせんしょう} 感染症が おきた ときは くにが かいしゃに おねがいで たくさん つくって もらいます
- ※くすり びょういんの ものや どうぐ (マスク、てぶくろ など)

⑬ せいかつや けいざいを まもります

かんせんしょう

- ・ 感染症が ひろがって あぶなくなった とき
- ・ ふつうに ごはんを たべる ことが できない かも しれません
- ・ ふつうに かいものに いくことが できない かも しれません
- ・ がっこうへ いけない かも しれません
- ・ しごとが なくなる かも しれません

かんせんしょう

- ・ 感染症が おきる まえに せいかつや しごとの ことを じゅんびします

かんせんしょう

感染症が おきた とき みんなが できるだけ ふつうに せいかつ できるように じゅんびする
ことが だいじです

かんせんしょう

- ・ 感染症が ひろがって あぶなくなった とき みんなが できるだけ ふつうに せいかつ できるように
くにや ちいきが みんなを たすけます※

※・ みんなが いつも あんしんして ひつような ものを ^か買えるように します

- ・ くにや ちいきが きびしい めいれいを すると ふつうの せいかつが できない かも しれません
からだや ところに どんな しんぱいが あるか かんがえます
- ・ せいかつが くるしい ^{ひと}人を たすけます

いろいろな ぶんやで だいじな ことを 5つに まとめました。

ひと 1. 人を そだてます

かんせんしょう 感染症が おきた ときの ために かんせんしょう 感染症に くわしい 詳しい ひと 人を そだてる ことが だいじ です

・ けんしゅう (FETP、IDES ようせい 養成プログラム) で かんせんしょう 感染症に くわしい 詳しい ひと 人を そだてます

・ かんせんしょう 感染症に くわしい 詳しい ひと 人を ふやす ฟูヤス ために いろいろな いろいろな ぶもん 部門 (ききかんりぶもん 危機管理部門や こうほうぶもん 広報部門) の ひと 人に くんれん くんれんや けんしゅう けんしゅうを します

・ ちいき ちいきで ひと 人を あつめたり あつめたり そだてたり そだてたり します

ちいき ちいきが みんな みんなで きょうりょく きょうりょくする ことが だいじです

ちいき ちいきを まとめる まとめる ひと 人を あつめたり あつめたり そだてたり そだてたり します

・ ちいき ちいきで かんせんしょう 感染症から いのち いのちと けんこう けんこうを まもる まもるために ほけんじょ 保健所の ひと 人などを あつめたり あつめたり そだてたり そだてたり することが だいじです

II. くにと ちいきが きょうりよく します

かんせんしょう 感染症が おきた ときは くにと ちいきが それぞれ ぶんたんして しごとを することが だいじ です
(くにには きほんてきな ルールを つくりまます。ちいきは かんせんしょう 感染症の ほうりつを もとに しごとを します)

・ くにと ちいきの やくしょ 役所が いっしょに かんせんしょう 感染症の じょうほうを して くわしく かんがえる ことが できるように します

・ くにには ちいきの やくしょ 役所が かんせんしょう 感染症の じょうほうを することが できるように たすけます
ちいきの やくしょ 役所は みんなへ じょうほうを とどけます

かんせんしょう 感染症が おきていないときも はなしあいや くんれんを します
くにと ちいきの やくしょ 役所が いつも きょうりよく できるように します

III. DX（デジタル・トランスフォーメーション）を すすめます

DXを すすめたり あたらしい ぎじゅつを つかって しごとを はやく かんたんに できるように
したり する ことが だいじ です

- ・くにや ちいきの やくしょ 役所や びょういんが みんなで じょうほうを あつめたり とどけたり
しらべたりする ための しくみを じゅんびします
- ・保健所ほけんじょや びょういんで じょうほうを かんりする しごとの ふたんを へらします
- ・ぜんこくで きょうりょくする しくみを つくります
- ・でんしカルテを みんなが おなじ ほうほうで つかったり みたり できるように します
- ・でんしカルテを つかうことで びょういんや ほけんじょ 保健所の ふたんを へらします
でんしカルテで あつめた じょうほうが けんきゅうの やくに たちます

かんせんしょう
IV. 感染症の けんきゅう を たすけます

かんせんしょう
感染症が ひろがった ときは ワクチンや くすりを はやく つくって くばる ことが だいじです
くには けんきゅうを たすけて ワクチンや くすりが はやく みんなに とどくように します

かんせんしょう
・感染症が おきたときに ワクチンや くすりを はやく つくる ために

かんせんしょう
感染症が おきていない ときから ^{つぎ} 次の ことを します

・びょういんや けんきゅうじょが きょうりよく できるように じゅんび します

・ワクチンや くすりの けんきゅうを したり つくったりする かいしゃを たすけます

かんせんしょう
・感染症が おきて ^{かんせんしょう} すぐ、 感染症の じょうほうを くにか することが できるように します

しった ことは けんきゅうや くすりを つくるときに つかいます

V. がいこく<ほかのくに>と きょうりょくします

かんせんしょう
感染症は くにを こえて ひろがります

がいこくと きょうりょく することが だいじ です

・ 次の ばしょと きょうりょくします

・ くにを こえて かんせんしょう 感染症から ひと 人の いのちや けんこうを まもる ところ (WHOなど)

・ がいこくに ある それぞれの くにを まとめる ところ

・ がいこくに ある けんきゅうを する ところ

・ こうした きょうりょくに よって

かんせんしょう 感染症が かんせんしょう ないときも 感染症の じょうほうを あつめます

⇒ あたらしい かんせんしょう 感染症に ついて はやく くわしく することができます

かんせんしょう 感染症が おきた ときに じょうほうを あつめます

⇒ かんせんしょう 感染症を ひろげない ために なにを するか かんがえて はやく みんなの するべき ことを きめます

ワクチンや くすりを はやく つくります